

# 平成26年度 事業報告

## 1. 事業概要

いわゆるアベノミクスによるデフレ脱却のため、かつてない強力な金融・財政政策が打たれましたことが効を奏し、円安が進み、外国人観光客が著しい増加を示し、株式市場は15年ぶりの高値を付けるなど企業収益の改善が進み、それがベアにつながるなど、我が国経済は長期にわたるデフレ下での低迷を脱し、ようやく回復基調に入ったと思われまふ。しかしまだ国民の8割は回復しているとの実感をもてないという状況にあります。

このような中であつて、今年度は、このほど策定した5か年の第2次基本計画の初年度であり、会員一人一人が営業マンをモットーに、就業の拡大や自主事業、派遣事業等の新規分野の開発に注力してまいりました。一方、①会員増加対策 ②地域活動の活性化 ③独自事業による就業機会の拡大 ④事務局の繁忙対策 ⑤安全対策と後継者育成のための複数就業の徹底と直接取引の根絶 ⑥全会員の職群登録、便利屋の発展充実 ⑦トラブル予防のための接遇の向上策等々に取組んでまいりました。

その結果契約高において前年度比11.7%増の240,570千円と大幅に増加、会員数も567名と減少に歯止めがかかりました。以下、26年度の主な事業運営状況をご報告いたします。

### 平成26年度の実績

	平成26年度	平成25年度	比較
補助金収入	24,809千円	26,229千円	△1,420千円
会員数合計	567人	564人	3人
入会数－退会数	90-87人	102-129人	－
平均年齢	72.2才	71.7才	0.5才
就業延人員	55,417人日	49,419人日	5,998人日
就業率	85.9%	88.1%	△2.2%
受注件数※	4,040件	4,030件	10件
受託件数※	5,231件	5,002件	231件
契約金額合計	240,570千円	215,367千円	25,203千円
配分金収入	205,936千円	185,713千円	20,223千円
事務費収入	23,319千円	17,678千円	5,641千円
公民比	29：71	29：71	－
事故（保険適用）	傷害2件、物損5件	傷害4件、物損5件	傷害△2件、物損0件

※ 例えば1年契約作業の場合受注1件で受託数12件として計算します。

## 2. 事業実施状況

### (1) 安全対策と後継者育成のための複数就業の徹底と直接取引の根絶

安全・適正就業委員会の指導の下、就業場所の安全パトロール13回実施、月一回の会員向け「定期便」で事故情報を周知、安全・適性講習会を8回にわたって開催する等、安全意識の高揚と啓発に取り組みました。研修会参加率は81.3%（昨年87.1%）に減少しました。今後は100%を目指し、就業の前提として研修会参加を義務付ける方針です。他に新入会員向けの安全・適正就業研修会を12回開催、参加人数は82人となりました。

なお、適正就業の一環として顧客や会員同士のトラブル予防のため、接遇についての講座を安全適正講習会のプログラムに組み込み実施しました。とりわけ、安全対策上、また後継者の育成上、そして、センターを自分たちのものとして考え育てていく、という自主自立の理念に沿って、複数就業の徹底と直接取引の根絶を、全会員に訴えてまいりました。漸く趣旨は浸透しつつありますが、未だ十分とは言えません。会員そのものが高齢化しつつある中で基本中の基本ルールとして趣旨の徹底を図らなければなりません。

### (2) 会員の増加対策

前年比3人増と3年ぶりに増加に転じました。法律改正によって定年延長の影響で65歳以下の入会者が大幅に減少する一方、加齢による退会者が増加した結果であり、就業のミスマッチ対策、高齢社会のニーズに対応した入会募集などの対策を講ずることに努めましたがまだ一段の努力が必要です。入会説明会14回開催、参加人数109人、入会者90人でした。

うち、高齢社会にマッチした就業体制整備には女性会員の増強は欠かせない要素でありますので、8月に女性に限定した入会説明会を開催しました。説明会参加者20名うち入会者11名で反響は上々でした。

(単位：人)

	平成25年度末 会員数	平成26年度 入会員数	平成26年度 退会員数	平成26年度末 会員数
男性	426	52	59	419
女性	138	38	28	148
合計	564	90	87	567

### (3) 独自事業＝グリーン・リサイクル事業スタート

当センターとして初の自主事業であり、草刈、植木剪定等で発生する草木枝を自然発酵により熟成せしめ、堆肥化（土壌改良材）して再利用する。市民の有機栽培農業に活用していただき地域づくりに貢献することを目的として始めました。再利用までには2-3年の熟成期間が必要ですが、初年度としては順調に推移しています。現在農園クラブ同好会や会員の皆さんが利用し始めており、平成27年度以降本格的にリサイクルが始まります。またこの事業に関連して、休耕地の活用による花卉栽培事業、村おこし同好会の稲作事業など派生的な展開が期待されます。

#### (4) 派遣事業

平成27年1月、民間事業所と契約。3名が就業しました。これを契機に根気よく普及啓発に努め市役所や商工会ルートなども視野に多面的に展開してまいります。

#### (5) 就業ルールブック（共通編）の策定 ——高齢社会に対応した新規職群の編成——

昨年度に引き続き便利屋グループの活動は活発で、就業希望者も増加傾向にあるため便利屋を中心に職群を細分化40職群に分けて、改めて希望者を募り職群班を編成しました。

高齢社会の多様なニーズに対応する、実情に合った職群班の編成を目指していますが、まだしっかり定着したとは言えず今後の充実が期待されます。そこで多数の職群班が班長以下統制のとれた就業活動ができるよう就業ルールブック（共通編）を策定しました。

#### (6) 地域活動の活性化

地区会議を地区ごとに計7回開催、センターの現況説明とワンコインサービスに関する討論など地区毎の交流を深めるこの機会を活用するため、極力参加を呼びかけました。

会員向け定期便の配達等、地域組織は機能しつつありますが、地域毎のボランティア活動や会員相互の懇親など見るべき成果は乏しいのが現状です。

ワンコインサービスを地区ごとに取上げる方向で検討を進めておりますが、これを起爆剤に地域活動の活性化を図ってまいります。

#### (7) 事務局体制の整備

##### (イ) 合理化投資

昨年度のらくらくプリントの導入に引き続き今年度は基幹業務システムのバージョンアップを図りました。加えて事務局の人員増に対応、端末を8から10に増設。

また、バーコード入り会員証を導入するなど、事務費増収分の一部で思い切った設備投資を行いました。

##### (ロ) 組織体制の強化

役職員の資質向上・意見交換のため下記の会議に参加、先端情報を吸収、業務運営・組織体制の強化に努めました。

・第11回顧客セミナー	1名出席（職員）	主催：NRI
・第1回派遣事業運営委員会	1名出席（職員）	主催：県シ連
・安全適正就業推進員研修会	1名出席（職員）	主催：県シ連
・第1回事務局長会議	1名出席（役員）	主催：県シ連
・ユーザー研修会	2名出席（職員）	主催：NRI
・第1回業務職員研修会	1名出席（職員）	主催：県シ連
・派遣元講習会	1名出席（職員）	主催：全シ協
・先進地視察研修会	15名出席（役員・職員）	主催：桐生市SC
・第1回印旛地域グループ協議会	2名出席（役員・職員）	主催：八街市SC

・ 印旛近隣地域事務担当者会議	2名出席（職員）	主催：成田市SC
・ 第2回事務局長会議	1名出席（役員）	主催：県シ連
・ 第2回業務職員研修会	1名出席（職員）	主催：県シ連
・ 平成26年度役員・職員研修会	2名出席（役員・職員）	主催：関東ブロック
・ 経理事務担当職員研修会	1名出席（職員）	主催：県シ連
・ 就業開拓事例発表会	3名出席（役員・職員）	主催：県シ連
・ 第2回印旛地域グループ協議会	1名出席（職員）	主催：八街市SC
・ 会長・理事長会議	1名出席（役員）	主催：県シ連

## （8）講習会の開催

イ）後継者育成のための講習会を実施しました。

・ 草取り講習会	年1回	参加人数	10人
・ 草刈り講習会	年2回	参加人数	27人
・ 植木の手入れ講習会	年1回	参加人数	17人

ロ）高齢者を対象に市民向け講習会を実施いたしました。

・ 交通安全講習会	年2回	参加人数	76人
・ 熱中症講習会	年1回	参加人数	39人
・ 応急手当普通救命講習会	年1回	参加人数	28人
・ 襖の張替え講習会	年1回	参加人数	10人
・ 健康管理講習会	年1回	参加人数	29人
・ 認知症サポーター養成講座	年1回	参加人数	48人

## （9）会員親睦活動・ボランティア活動

会員相互の交流・仲間づくりが、働く楽しみと社会参加、会員の健康維持に極めて重要な要素であり、地域社会に貢献する原動力となります。

今年度もワラビーマラソンの清掃作業に過去最高の92名が参加しました。

会員親睦会は日帰り・一泊バス旅行を各1回企画。年6回交流カラオケ親睦会を開催、職群の仲間同士で参加するケースが目立ちました。

また、3月10日には文化センター大ホールを借り切って、会員と市民あわせて140名が集い、プレ30周年記念カラオケふれあい劇場を開催、500部のプログラムが品切れになるなど成功裏に終了、30周年記念事業の開催準備に資することができました。

## （10）ヘルプ君を採用——普及啓発活動

平成26年7月理事会において、当センターの公認キャラクターとして四葉のクローバをあしらったヘルプ君の採用が承認されました。四街道市と自主、自立、共働、共助を表現したものです。

この明るいイメージがシルバーのイメージアップにつながります。

市政だよりの全戸配布網でピンクのチラシを計4回配布、産業まつりにはセンターのブースを設け、村おこし同好会で養殖したホンモロコの試食や、農園クラブのサツマイモの販売ほか手芸品の展示販売、昔懐かしのベーゴマやコマ回しなど子供連れの来場者で賑わいました。また農園クラブが朝市出店の際にはヘルプ君の旗を掲げ、仕事の相談や受注につなげています。

(11) 職群別登録状況

(単位：人)

	技術	技能	事務整理	管理	折衝外交	一般作業	サービス	その他
	電気 水道 着付け P C 等	植木 襖・障子 大工 左官 等	筆耕 会議録 受付事務 等	駐車場 駐輪場 公民館 施設管理 等	配布業務 連絡便 等	草取 草刈 清掃 一般 等	家事援助 水やり 犬の散歩 雪かき 等	
男性	24	80	21	152	10	126	4	8
女性	8	3	20	3	8	68	37	5
合計	32	83	41	155	18	194	41	13
延べ人員 (人日)	183	4,221	2,252	9,640	6,582	30,255	1,276	0
配分金 (千円)	544	24,582	9,701	35,106	15,776	115,929	2,475	0

3. 会議等の開催

(1) 総会

会議の名称	開催日	内 容
定時総会	6月18日	1. 平成25年度事業報告 2. 平成25年度貸借対照表及び計算書類等の承認の件 3. 平成26年度事業計画 4. 平成26年度収支予算 5. 第2次5ヶ年計画（概要報告）

(2) 理事会

会議の名称	開催日	内 容
第1回理事会	4月23日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 定時総会について 3. 安全適正就業研修会欠席者の対応について

会議の名称	開催日	内 容
第2回理事会	5月21日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 平成26年度「定時総会」について 3. 中長期計画について 4. ワンコインサービス事業について
第3回理事会	6月11日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 新規事業検討委員会運営規程の制定について 3. 平成25年度事業報告等に係る電子申請書の承認について 4. 定期提出書類について 5. 夏季勤務体制の変更について
第4回理事会	7月16日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 臨時職員及び嘱託職員の任用に関する一部規程の改正について 3. 基幹業務システムの変更について 4. 先進地視察研修について 5. 女性限定入会説明会の開催について 6. 四街道市シルバー人材センター公認キャラ「ヘルプ君」の承認について 7. シルバー人材センター退会届（様式）について 8. 公共受託業務管理業務就業基準（別表）について
第5回理事会	9月17日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 平成26年度第一回補正予算について 3. 先進地視察研修について 4. 産業まつり参加について
第6回理事会	10月15日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 応急手当普及員養成と就業開拓について
第7回理事会	11月19日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 職群班就業ルールブックについて 3. 平成27年度事業計画について 4. 会員証の変更について
第8回理事会	12月17日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 事務局職員給与規程の一部改正について 3. チラシ配布の委託料の変更について 4. らくプリ（配分金支払い証明書）導入について
第9回理事会	2月18日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 職群班再登録について 3. 地区会議について

会議の名称	開催日	内 容
第10回理事会	3月18日	1. 新入（退）会員の承認について 2. 平成26年度補正予算について 3. 平成27年度事業計画について 4. 平成27年度予算について 5. 事務局職員給与規程の一部変更について 6. 臨時職員及び嘱託職員の任用に関する規程の一部変更について 7. 事務局長の継続雇用について

(3) 監査・検査等

名 称	開催日	内 容
会計監査	5月7日	平成25年度決算監査
平成26年度上半期監査について 内部監査	12月10日	1. 平成26年度上半期の貸借対照表について 2. 職群班での契約内容の確認について 3. 仕事の流れについて 基幹システムの新システムへの移行はどこまで 順調に推移しているか 4. グリーン・リサイクル事業の組織はどのようになっているか 5. 会員の年収について 6. 仕事の流れについて
県シ連 平成26年度個別指導事業	10月28日	指導事項 組織事業運営に関すること 会計処理に関すること
四街道市監査委員事務局 平成26年度財政援助団体 等の監査	1月28日	監査対象 平成26年度（平成26年11月30日現在まで） におけるシルバー人材センター補助金対象事業及 び公の施設の指定管理状況
千葉県公益認定等審議会 千葉県総務部政策法務課 公益法人班 立ち入り検査	3月24日	検査対象 運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査

(4) その他の会議

三役・委員長会議	年 1 1 回開催
事業推進委員会	年 4 回開催
普及啓発委員会	年 6 回開催
（広報編集グループ	年 8 回）
（ウェブサイト運営グループ	年 1 0 回）
安全・適正就業委員会	年 9 回開催
女性会員活動推進委員会	年 3 回開催
地域班役員会議	年 2 回開催
地区会議	年 7 回開催（各地区年 1 回）
職群班長・委員長会議	年 2 回開催
職群会議	各職群ごとに 1 ～ 3 回
新規事業検討委員会	年 5 回開催
アンテナショップ検討委員会	年 4 回開催
ワンコインサービス検討委員会	年 1 回開催